PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

02-012394

(43) Date of publication of application: 17.01.1990

(51)Int.Cl.

G07F 5/18 G07F 9/00

(21)Application number : **63-160715**

(71)Applicant: RAIN SYST KK

ASHIDA TAKUYA

(22)Date of filing:

30.06.1988

(72)Inventor: SATO HIDEO

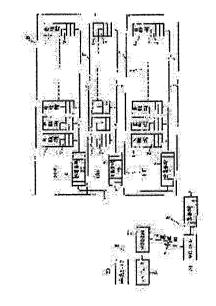
ASHIDA TAKUYA

(54) CENTRALIZED CONTROLLER FOR AUTOMATIC VENDING MACHINE

(57)Abstract:

PURPOSE: To efficiently control many automatic vending machines by collecting the data at a prescribed time interval through automatic outgoing and incoming MODEMs from plural data aggregating machines for collecting and saving the data of plural sets of automatic vending machines at a prescribed time interval, and counting up and controlling these data.

CONSTITUTION: Data annexed to each automatic vending machine 1 which has been outputted from a terminal data output machine 2 is collected and saved momentarily in a data aggregating machine 6 installed in every dealer. Also, this data is collected at a prescribed time interval through a public telephone line 7 by automatic outgoing and incoming MODEMs 20, 21,



based on a request of a host computer 9 which has been installed in an operation center of a central sales office. In such a way, the data which have been collected are counted up and processed by the computer 9, and bases on its result, each automatic vending machine 1 is controlled. Accordingly, many automatic vending machines 1 which have been dispersed and placed in each area can be controlled efficiently.

⑩ 日本 国特 許 庁(JP)

10 特許出願公開

平2-12394 ® 公 開 特 許 公 報(A)

®Int. Çl, ⁵

織別紀号

庁內整理番号

@公開 平成2年(1990)1月17日

5/18 9/00 G 07 F

L

6929---3E 6929 – 3 E

> 欝求項の数 2 (金6頁) 審査請求 有

砂発明の名称

创出

自動販売機の集中管理装置

昭63-160715 膸 创幣

顧 昭63(1988)6月30日

明 者 佐 砂発

威 人

切出 灝 人

英

神奈川県横浜市匹区高島 2-10-13 ラインシステム株式

会社内

(2)発 明音 芦 H

粨 抱 東京都隸爲区石神井町1-21-4 神奈川県横浜市西区高島 2丁目10番13号

ラインシステム株式会

띪

拓 也

東京都隸屬区石神井町1-21-4

蓙 Ø代 理 人 弁理士 恭下

1. 発明の名称

自動販売機の集中情期装置

- 2. 特許請求の範囲
- (!) 自動販売機に付随する各種のデータを出力す る端來データ出方機と、

複数台の自動販売機の前記データを所定の時 問間隔で収集して保存するデータ集合機と、

前記データ集合機に保存されたデータを公案 就話回線を介して伝送する自動発着信モデム

複数のゲータ集合機から前記自動発着信モデ ムを介して所定時間間隔でデータを収集し、こ のデータを集計・管理するホストコンピューク

を讃えてなる、自動販売機の集中管理機関。

(2) 複数の前記端末データ出力機からのデータを 中継して前記データ集合機に伝送するデータ分 集合機を構えている。

請求項1記載の自動販売機の集中管理装板。

3、発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、各地に駁在する模数の取扱店に設 置された多数の自動販売機を中央販売所におい て集中管理するための自動販売機の集中管理装 置に関するものである。

(従来の技術)

近年、清潔飲料水やタバコ等の貨動販売機の 殺職合数は急速に増加しており、脂関やビルの 内部のみでなく、道路や自動販売機ステーショ ンにおける設置も進められている.

從来、このような崑勘販売機における商品の 在療数量、売上会、つり銭等のチェックは、そ の島駄販売機に係異が定期的に関帯を構動する 際に行われており、添異がそのデータを持ち 返って掛計を行っていた.

(発明が解決しようとする課題)

しかしながら、上述のような人事に頼る方法 では、各地域に分散して配置された多数の自動 販売機を効率的に管理することが顕確であり、

情期率2~12394(2)

データの収集と処理に多大の労力と時間を費や すばかりでなく、商品やつり銭の不足、あるい は自動販売機の故障等の情報を迅速に得ること ができないため、顧客に送過をかける事態がし ばしば発生していた。

本発明は、このような問題に鑑みてなされたものであって、各地域に分散して配置された多数の自動類充機のデータを、一か所で効率的に管理することが可能な自動販充機の集中管理設置を提供することを目的としている。

(課題を解決するための手段)

この目的を途紋するために、本発明による自動販売機の集中管理装置は、自動販売機には付職する各種のデータを出力する端末データと所定と、複数台の自動販売機の前記データを所定と、複数台の原集して保存するデータ集合機とのデータ集合機にはする自動発着信でデータを設めて所定の時間間隔でデータを収集し、ことかけて所定の時間間隔でデータを収集し、ことがよりに対している。

の全体構成図であり、第2図は端末データ出力 機の構成図、第3回はデータ分集合機の構成 図、第4回はデータ集合機の構成図、第5回は オペレーション本部の構成図である。

第2回に来されているように、各自動販光機 1に設けられた端末データ出力機2は、

① 月・日・時データ

のデ→タを集計・管理するホストコンピュータ とを揃えていることを特徴としている。

(作用)

(寒越例)

以下、図面に基づいて本強明の実施例を説明。する。

第1~5 図は本発明による自動販売機の集中 管理装置の一実施例を示すもので、第1 図はそ

- ② 自動版売機名称データ
- ② 離品種別データ
- ② 商品別在庫数デーク
- ⑤ 顧客使用硬貨データ
- ◎ つり銭残高データ
- ウ マシーントラブルデータ

のて種類のデータを出力する検出部 E O と、これらのデータを処理する中央処理機関(C P U) 11、及びC P U I I で処理したデータをデータ分集合機 4 にシリアル伝送するためのデータバス12を備えている。

第3四に示されているように、各フロアドごとに個えられたゲータ分集会機4のCPU13には、同じフロアドに設置された複数台の自動販売級1がデータバス!2を介してパラレルに接続されている。このデータ分集会機4は、マルチプレクサ I 4 によって各自動販売級1のデータを順次ポーリングして収集するようになっている。

第4図に示されているように、各取扱ほごと

詩間平2-12394(3)

に設置されるデータ総合機6のCPU15は、各フロアドに1台ずつ設置されたデータが3人18を介して結構ないれたデータバス18を介して結び、合は、インターでは、インスをは、インターでは、インスをは、インスをは、インをは、インスをは

第5 図に示されているように、オペレーション本部 8 に設置されたホストコンピュータ 9 は、周期的に自動発揮信モデム 2 1 を作動させて各戦機虐からデータの収集を行うためのインターパルタイマー 2 2 と、集計処理したデータを習慣する磁気ディスク 2 3 とを傭えている。そして、署種されたデータは、必要に応じて完

以上、本発明による自動販売機の機中管理設 他の実施例を詳述したが、本発明は前記実施例 に限定されるものではなく、特許請求の範囲に 記載された要当を漁脱することなく、種々の小 設計変更を行うことが可能である。

例えば、自動販売機1が公衆電器回線7の無い地区に設置されている場合には、自動車に ゲータ集合機6、自動発着信モデム2G、及び 自動車電話を搭載して各自動販売機1を返回す 上集計、在選管理、配革伝統等の展展としてブ リンター24によって行ち出される。

次に、このように構成された金駒販売機の無中管理機関の作用について説明する。

一方、中央販売所のオペレーション本部8の

ることによってデータの収集をすることが可能 である。

また、マシーントラブルデータのような緊急を要するデータは、インターパルタイマー 17,22な介さずに逐次オペレーション本部 8に送信することも可能である。

(発明の効果)

以上の説明から明らかなように、本発明によれば、多数の自動販充機に付随するデータを、大手を介さずにオペレーション本部においてもいては、動的に収集することができるので、取扱店ごとの在原管理や商品補給の手配を適確に行うことが可能となり、しかも、自動販売機の故障やつり銭切れにも迅速に対処できるので、顧客に対するサービスの向上が可能となる。

また、取扱店とオペレーション本部間のデータの伝送は公衆電話回線を介して行われるので、特別の関線を設ける必要がなく、低コストで設定することが可能である。

舒服平2-12394(4)

24 - プリンター

4. 図面の簡単な説明

第1図は、本発明による自動販売機の集中管理 装置の一笑路別を示す全体群城閣、

第2回は、その端末データ集合機の構成図、

第3回は、そのデータ分集合機の構成図、

第4図は、そのデータ集合機の構成図、

第5 国は、そのオペレーション本部の構成関で ある。

栲許出頭人 ラインシステム株式会社

特許出願人 芦 田 栉 也

22…インターバルタイマー

28… 磁気ディスク

代 亙 人 弁理士 森 下 韓 肖

1 … 自购販売機

2 … 端末データ出力機

4…データ外換合機

6 … データ集合機

7 … 公衆電話四編

8~オペレーション本部

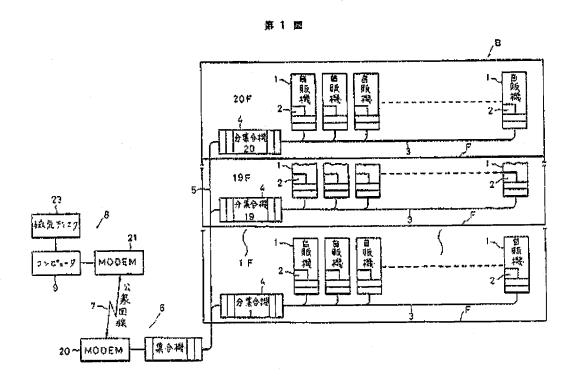
9mホストコンピュータ

10…検出部

17…インターバルタイマー

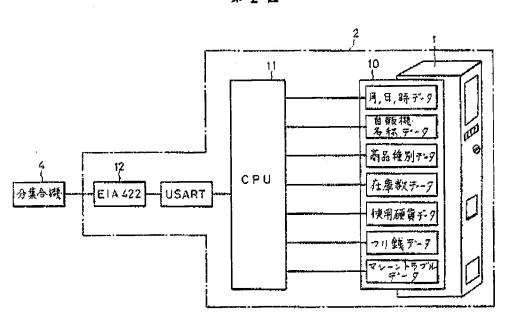
19~内臓メモリ

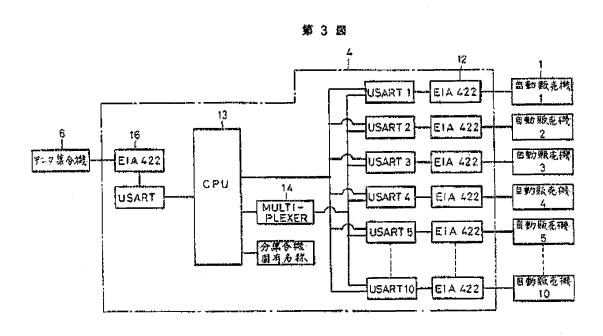
20.21 # 崖駒発着信モデム



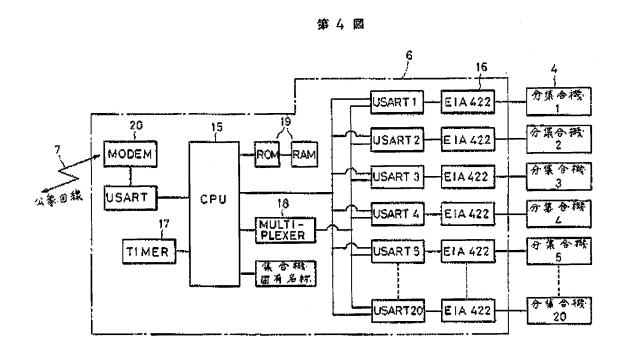
转開平2-12394(5)

第 2 図





特開平2-12394(6)



第5回 (本) 23 デスプレー 9 コンピュータ MODEM 2 級国線 タッマー 24